

神話スライドset シリーズ

オーロラ物語

スライド枚数 : 14枚
時間 : 4分15秒
イラスト : 高部 哲也 塚田洋子
ナレーション : 山崎和佳奈

LIBRA CORPORATION

+音始まり



0. オーロラってご存じですよね？

夜空にきらめく光のカーテンです。

日本に住んでいる私たちには、あまりなじみがありませんが、緯度の高い北欧やイヌイットの人たちには、大変、身近な存在でした。
ダイナミックな光の乱舞を、



1. 火ぎつね



2. 踊る精霊たち



3. 光の蛇

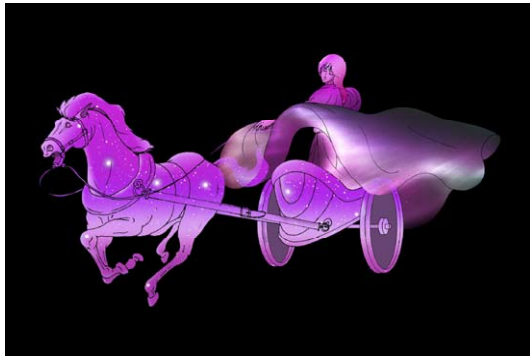
様々なものに見たててきたのです。



4. でも、最もロマンティックなものは、曙の女神アウローラの物語でしょう。

8

+音変わり



5. オーロラは、ローマ神話ではアウローラ。

夜明けが近づいて、東の空がバラ色に染まり始めたら、それは、曙の女神アウローラが、太陽の馬車に先駆けて天空の扉を開いた合図です。

やがて、霧の中から、華麗に馬車を操るアウローラの姿が現れます。

サフランの衣を身にまとい、手に持つ水瓶から、朝露をまき散らし・・・。

まぶしい太陽の光が、すべてをさらけ出すまえに、アウローラは、優しく世界を目覚めさせていくのです。



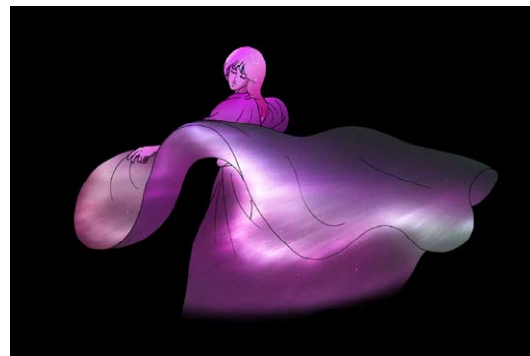
6. ある時、アウローラは、朝靄の中で、トロイアの王子・ティトノスと出会います。

彼は、金色の巻き毛と透き通るような白い肌を持つ美しい青年でした。

アウローラは、一目で彼を愛し、ティトノスもまた、アウローラの輝きの虜となりました。

4

7. ティトノスを宮殿に連れ帰ったアウローラが最初にしたことは、神々の王ゼウスに、ティトノスの永遠の命を願ったこと。



普通の人間のままで、いつか彼の寿命は尽き、別れの時が来てしまうからです。

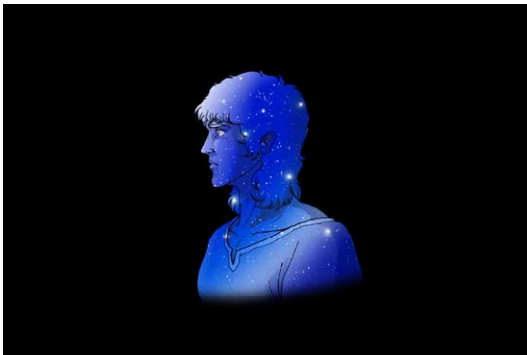


8. アウローラの願いは聞き入れられ、ティトノスには、永遠の命が与えられたのです。。

9. +音変わり

ところがある日、アウローラは、ティトノスの頭に1本の白髪を見つけて愕然としました。

不死だけ願って、永遠の若さを願うのを忘れていたのです。



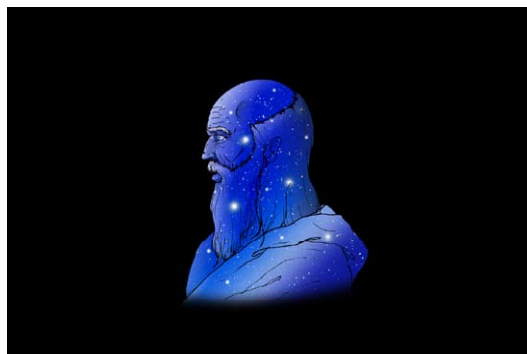
10. 愛しい人が、見る見る年老いていくのに、アウローラにはどうすることもできません。

そして、ティトノスは、決して死なないのです。それは、ティトノスにとって、拷問でしかありませんでした。



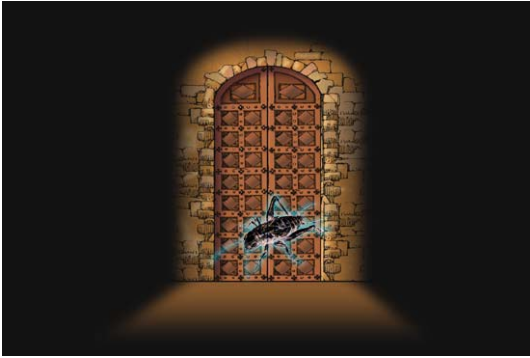
11. 無限に老い続ける自分の姿を見せたくない・・・。

とうとう、ティトノスは、宮殿の部屋に自分を閉じこめてくれるよう女神に頼んだのです。



+音終わり

12. SE コオロギの鳴き声



やがて、時折、部屋からは、弱々しい虫の音が聞こえるようになりました。

無限の老いはティトノスをちいさなコオロギの姿に変えてしまったのです。

アウローラはそのかすかな声を耳にするたびに、かつての楽しかった日々を思い出し、自分の愚かさを悔いては、涙を流したということです。

SE ここまで